

G I N G A 通信

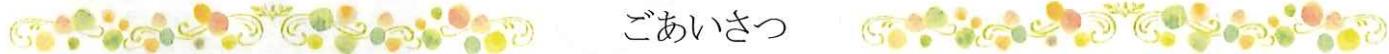


第40号【年2回発行】

- ぎんが工房 障害福祉サービス（就労継続B型・生活介護・日中一時）
- きららべーカリー 障害福祉サービス（就労継続支援B型）
- コスモス 障害者支援施設（施設入所支援・生活介護・短期入所・日中一時）
- コスモス通所 障害福祉サービス（生活介護）
- びゅー 居宅介護・行動援護・移動支援・日中一時支援 等
- きらり 放課後等デイサービス
- 相談室りゅうおう 障害児者相談支援・自立生活援助・地域移行支援等
- 雀のお宿Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 共同生活援助
- 雀のお宿 認知症高齢者グループホーム
- おひさま 障害福祉サービス（生活介護）
- らしりば 障害福祉サービス（就労継続支援A型）
- ミラテラス 共同生活援助

社会福祉法人 ぎんが福祉会
〒400-0118 山梨県甲斐市竜王 267-3
TEL 055-278-2266 FAX 055-278-2267

ごあいさつ



日頃より、ぎんが福祉会への格別なご支援を賜りまして誠にありがとうございます。

今年度も長引くコロナ禍の影響により、様々な制約を受けた一年となりました。福祉会としては、夏に行われる「ぎんがフェスティバル」が一昨年度・昨年度に引き続き中止となりました。コスモスでは、集団感染（クラスター）発生防止のため、入所者への面会をはじめ、短期入所の受け入れも中止せざるを得ない苦渋の決断をさせて頂いております。日中活動におきましても「陶芸」や「さをり織り」、「音楽療法」、「グループ外出」、「他事業所への通所」、大人数でのレクリエーションなど、今現在も中止・制限しております。利用者やご家族、関係者の皆様には多大なご不便とご迷惑をおかけしておりますが、おかげ様で今のところ、コスモス施設内ではクラスターの発生はなく、入所利用者に関しましては一人も感染者を出すことなく経過しております。これも皆様方のご理解とご協力があつてこそと感謝に堪えません。

そんなコロナですが、今年の5月には「2類相当」から「5類」に引き下げられることが決定しました。しかし、コロナウイルス自体が無くなるわけではありませんので、緩和できる所は緩和しつつ、引き続き基本的感染対策（必要な場所でのマスク着用・換気・手指衛生・対人距離の確保・三密回避など）を行い、利用者の安全と健康管理に努めてまいります。

コスモス施設長に就任してから早一年が経ちました。这一年は、慣れない業務で悩み、葛藤し、苦しんだ時期もありましたが、その都度周りの職員をはじめ多くの方々に助けられ、励まされ、時にはお叱りを受け、無事に一年を終えることが出来ました。コロナ禍というイレギュラーな年ではありましたが、私にとっては良い経験、充実した一年を過ごさせて頂いたと思っております。この経験を活かし、来年度もより良いサービスが提供できるよう職員一丸となり頑張ってまいります。

この状況が一日でも早く終息へ向かいますこと、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

障害者支援施設コスモス施設長 大森 浩司



主催：山梨県 / 山梨県教育委員会 / 他

第46回「ボランティア・NPO活動推進月間」ポスター図案コンクールにおいて、ぎんが福祉会びゅー事業所から応募した作品が『最優秀賞』に選ばれました。利用者の発案により職員との共同作業で完成された作品です。少女の表情と全体の色合いに温かさと優しさを感じます。

ボランティアへの理解を深め、地域に寄り添い、みんなが安心して生活を送れるよう、様々な活動に参加していきましょう。



ぎんが工房



ぎんが工房ではクッキーづくりを行っていますが、今年度は従来の自主製品をリニューアルしました。また、東京西麻布にあるミシュラン三ツ星レストラン「L'Effervescence(レフェルヴェンス)」生江シェフの声かけによりチーズとローズマリーのサブレを共同開発しました。パティシエチームの指示をいただきながら何度も試作を重ね、約1年をかけてようやく完成したクッキーです。週1回レストランへ300～320パックを納品し、お食事をされたお客様へのお土産としてお渡しいただいています。

さらには織りのなかま展や各販売イベントにおいて数量限定で販売し、とても美味しかったという感想をいただきました。また、オリジナルのクッキーはレシピ、パッケージともにリニューアルしました。ひとつひとつの素材にこだわり、バターサブレ、米粉サブレ(プレーン)を織のなかま展で初めて披露しました。新たに米粉サブレの黒蜜きなこ味も加わり、現在も新しいフレーバーのクッキーを試作中です。皆さまに食べていただける日を楽しみに日々取り組んでいます。



GINGAKOBO



きららベーカリー



《デッキをリニューアル》

令和4年10月には、きららベーカリーが現在の地に移転して12年が経ちました。12年前お客様にはパンの販売十店内でランチを召し上がって頂けるように、建物に隣接してデッキ(木製)を作りました。この間、お子様連れのご家族や、若い男性、外国の方など様々な方にご利用を頂きました。12年経つと床も腐りはじめ、所々修理を繰り返してきましたが、やっと今年度リニューアルしましたので、ご報告致します。

これまでと違い床は人工木を使用している為、アフター管理が楽になりました。

また、デッキにはプランターを設置し、花の寄せ植えを飾りました。

テーブルとイスもメンテナンスをした事で、以前より明るく華やかになりました。



《SAYSAYSAY掲載》

山梨発の雑誌 SAYSAYSAY 4月・5月号『2023春 いま気になる 噂のパン』

に掲載する為、3月上旬取材を受けました。今回サンドウイッチを

リニューアルしましたのでご紹介します。コッペサンドシリーズ

(5種類)、バーガーシリーズ(4種類)、

いずれもボリュームある内容にしました。





今年のお正月は「ラザウォーク」へ買い物に行きました。感染対策を考え早朝の人の少ない時間帯に、短時間でのお買い物を済ませました。全員での外出は久しぶりということもあり、皆さん朝から「何を買おうかな？」と、とても楽しみにしていました。それぞれ好きなものを選び購入する中、一番悩みに悩んだのはお昼ご飯のお弁当でした。その他にも好きなお菓子やデザート、衣類なども一緒に購入しました。



ラザウォークの帰りにミラテラス近くの「諏訪神社」へ初詣に行きました。おみくじを引き「大吉」が出ると大喜び。「一年間健康に過ごせるように」と、「来年もこのメンバーで初詣が出来ますように」とお願いしました。夜は豪華なお節を皆で頂きました。豪華なお節の中からどれを食べようかと悩み、二度三度とおかわりをしてお正月気分を頬張りました。



昨年末からクッキーの生産数が大幅に増え、12月には過去最多の生産数となりました。忙しい中でも、より効率を上げる方法はないかと利用者・職員から様々な意見が上がり、日々新しい方法に挑戦しています。そんな忙しい毎日ですが、年末は毎年恒例になった「大掃除」と「慰労会」を行いました。



利用者の中には、らしりばでの年末の大掃除は三回目となる方も多く、慣れた手つきで建物周辺の草刈りや落ち葉を集め、予定していた時間よりも早く終わることが出来ました。掃除が終わるころには室内に美味しい匂いが漂い、「何の匂いかな～」と皆さん興味津々。今年はビュッフェスタイルでグラタン、ピザ、から揚げ、煮物、コーヒーゼリーなど様々な料理が並びました。それぞれ好きなものをお皿に取り、中には「そんなに食べられるの？！」というほど大盛りのお皿も見られました。今回はミラテラスの利用者も一緒に参加し、普段中々話す機会がない利用者同士の交流もあり、笑いの絶えないとても賑やかな一日となりました。



グルーフホーム雀のお宿（高齢者）

新型コロナウイルス感染対策のため、外出できない日々が続いております。

新年を迎える、普段なら初詣に出掛けたり、お正月イベントを開催し賑やかに過ごす所ですが、今年も静かな雰囲気でお正月を迎えました。それでも元旦にはおせち料理が振舞われ、ささやかながらお正月気分を味わう事ができ、利用者の皆さんも大変喜んでいました。

2月の節分には、障がいメンバーと一緒に豆まきを行いました。鬼の壁画に向かって「鬼は外！福は内！」と皆さん一生懸命に豆を投げていました。皆さんの笑顔を見ると、職員も元気をもらえるような気分になります。

お誕生日会ではみんなでケーキを囲み、ハッピーバースデーの歌を合唱！「お誕生日おめでとう」と声かけをすると、涙をながし「ありがとうね」と言ってくださる方もいて、感動！感激のお誕生日会となりました。

利用者の高齢化が進み、出来る活動が少なくなっていますが、皆さんのが笑顔でいられるよう、職員一同、日々試行錯誤していきたいと思います。



グルーフホーム雀のお宿（障がい者）

新型コロナウイルスの流行で障がいメンバーも感染対策を徹底しながら生活しています。感染状況によっては外出の制限、出勤の制限を行う事もありました。仕事に行けないことでストレスがたまるメンバーもいましたが、同じ屋根の下に暮らす者同士、みんな助け合って生活しています。

食事の準備をする時は、お皿を出す人、盛り付ける人、洗い物をする人、それぞれ役割を決めて準備を行っています。なかなか部屋から出てこないメンバーもいるので「ご飯だよー」とみんなで声を掛け合っています。

また、居室にこもってばかりいては退屈なので、気分転換に散歩に出掛けたり、休日には書道の練習をするメンバーもいます。上手に書けると満足そうな表情を見せてくれます。

高齢者と障がいメンバーそろっての合同レクリエーションは今年も行えませんでしたが、節分には少人数での豆まきを楽しみました。そのあとはみんなでティータイム！ほっとしたひと時を過ごしました。

新年度はコロナが収束し、皆さんがもっと活動的に過ごせる事を願うばかりです。



おひさま

おひさまでは、秋に毎年恒例の旅行に行きました。コロナ3年目と言う事もあり、感染対策も行いながら、富士サファリパークと河口湖猿回し劇場に行ってきました。サファリパークでは、昼食を食べ、お土産を買い、のんびり過ごす動物達に癒されました。猿回し劇場では、軽やかに飛び回る猿に驚き、芸に感動し、最後は一緒に写真を撮りました。昼食は、少し移動し、河口湖畔のお店でお腹いっぱい食べました。

こちらも、冬の恒例行事となっている、クリスマス会を開催しました。午前中は、利用者のギター演奏を聞いたり、皆で歌ったり、職員によるハンドベル演奏をしたりと音楽尽くしの半日を過ごし、午後はbingo大会を行い、楽しい一日を過ごしました。年が明け、新年を迎えての最初の企画で初詣に行きました。お祓いをしていただき、一年間健康に過ごせますようにと、お祈りをしてきました。ご住職の大きな声に驚く利用者もいて、刺激ある時間を過ごしました。



相談室りゅうおう

甲斐市では、2か月に一度、市内の相談支援事業所の相談支援専門員を集めた相談連絡会を行っています。今年度は、「相談支援専門員同士で行うプラン・モニタ点検」「計画相談に関する各種加算の活用状況について」「介護保険制度に関する学習会」「相談支援専門員から見た地域福祉課題の検討」等のテーマで、対面でのグループワークや、ZOOMでのオンライン研修を行いました。「相談支援専門員同士で行うプラン・モニタ点検」では、各相談支援専門員が作成した計画書、モニタリング報告書を見せ合うことで、プランの書き方や、作成する際の着目点、工夫していることなど、自分が持ち合わせていなかった視点を学ぶことが出来ました。

第一に、利用者ご本人に計画書の内容を説明する、という点で考えると、専門用語だらけの計画書で、本当に理解をもらっているのか？利用者の支援者には、多くの専門職が関わっており、専門職目線で考えれば、内容を理解できるのかもしれません、当の本人、ご家族が実はほとんど内容を分かっていかなかつた、という話も実際にあります。わかりやすい、短い文章や箇条書きにしたほうが、内容がわかりやすい場合もあります。そんな工夫を、このプラン・モニタ点検を通して知り、それぞれの相談員のスキルアップのきっかけになったのではないか、と感じています。

新型コロナウイルスの影響で、相談員同士が直接集まって話をする機会が少なくなっていましたが、ようやく新型コロナウイルスの感染者も減少してきたので、また顔を合わせての連絡会にも参加し、今後も、相談連絡会を通して、色々な情報交換、学習会への参加、相談員仲間との横のつながりを作りつつ、スキルアップを図りたいと思います。

相談室りゅうおう管理者 山本祥和

コスモス入所

12月にクリスマス会を開催しました。クリスマスを楽しむために少し前からツリーに飾り付けを行いました。「今年はサンタさん来るのかな？来てほしいなー」とクリスマスを楽しみにしている様子が見られました。待ちに待ったその当日！クリスマスソングが流れるなか、利用者全員にサンタクロースがプレゼントを渡すと各々中身を確認。「これ好きなおやつだ！」「かわいい本が入っている！」「これ欲しかったものだ。」一人ひとりにあったものをプレゼントしました。プレゼントの中身がみんな異なるため「○○さんは何が入ってたのー？私はジュースが入っていたの！」と利用者同士で会話を楽しむ様子を見ることが出来てよかったです。

この時期は、まだコロナの感染者数が多く長時間集まれませんでしたが、利用者の皆さんのお顔を見る事ができて良かったと思います。



Merry Christmas!!

コスモス通所

コスモス通所の今年度のクリスマス会は、大勢の方々が参加してくれました。感染予防のため部屋をふたつに分けて、プリンデコレーション、リトミック、サンタ登場のプレゼント交換をして盛り上りました。

2023年の年明けは山縣神社へ初もうでに行きました。とても寒い日でしたが、一人ずつお賽銭を入れて一年の幸せを祈願してきました。

日々の活動では職員によるリトミックを週一回取り入れています。「自分で楽器を奏でる」をテーマにして、利用者の皆さんに実際にピアノを弾いてもらっています。自分で押した鍵盤の音が職員の伴奏が入ることで曲になり、更にそれに合わせて皆さんのが歌ってくれると、嬉しくて笑いが止まなくなってしまう方もいます。

楽器を使って表現することや音を出すことに興味を持って頂けるように、今後もいろいろな楽器に触れる機会を作っていくたいと思います。



びゅー

今回もイベントなどで集まることができませんでしたが、その中でも、外出することができたので紹介します。秋には、ドライブをしながら山梨市のフルーツ公園へ行き、園内を散歩しました。この日は少し曇り空でしたが、甲府盆地の景色は綺麗に見え、良い景色を眺めながらお散歩ができました。途中一休みして、自動販売機で好きなジュースを買い、ベンチに座つて飲みました。たくさん歩いた後のジュースが美味しかったようで、ゴクゴクと良い飲みっぷりを見せてくれました。なかなか外出することができない日々で、良い気分転換になりました。

年が明け、一月の終わりごろに、初詣ドライブをしました。予定では、富士吉田の神社を二か所お参りするつもりでしたが、この日はあいにくの雪予報…。利用者と話し合い、コースを変更してドライブすることになりました。最初は、富士吉田の魔王天神社という珍しい名前の神社へ行きました。長い階段が続き、上るのは大変かな?と思いましたが、疲れる様子もなく、軽々と上りきり、お参りをしました。その後は、山梨市の恵林寺へ行きました。小さく雪が舞っている中、支援者との会話が楽しかったようで、のんびりと参道を歩きました。帰りのドライブでは行きたい場所、やりたい体験の話題になり、次回のドライブを楽しみにされていました。

コロナ制限が緩和されていき、これまでの生活が少しずつ戻っていくと思いますが、外出やイベント等で、皆さんの楽しい思い出がたくさん増えればいいなと思いました。



きらり

きらりでは毎日楽しく放課後やお休みの日の時間を過ごしています。

クリスマスには、みんなでbingo大会をしてディズニーやサンリオのプレゼントをもらい大喜び。冬休みはすごろくや福笑いなどお正月遊びをたくさん楽しみ、書初めでは今年の目標や好きなものを書いて飾りました。2月は節分の豆まきがありました。突然鬼がやってきて、最初は怖がっていた子どもたちも慣れてくると積極的に豆を投げて鬼を追い払っていました。バレンタインデーには調理活動でチョコレートムースを作りました。みんな調理活動は大好きです！甘い匂いに自然と笑顔になりました。



今年もきらりには小学校、中学校を卒業するお友達がいます。そして新たに小学校に入学する新しいお友達が来てくれます。

みんなそれぞれ新しい場所、お友達と楽しい学校生活を過ごしてください。



皆さまからのご寄付ありがとうございます。

下記の皆様からご芳志をいただき、有効に利用させていただきました。
改めて感謝申し上げますとともに、今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

雨宮みどり・石川顕・内田哲之・大久保昶・大塚茂・小田切礼子・加藤健二・加藤南海男
清水正・須田忠利・館岡精之・田辺英子・田辺米子・戸田美穂・畠日出夫・原田正彦
原山芳秀・樋口京子・福本康之・山田恵美子・アルコ(株)佐藤昇・(株)サンキムラヤ
(株)シャトレーゼホールディングス・生命保険協会 山梨県協会・フードバンク山梨
八ヶ岳乳業(株)・やまなし大武川農場・土屋初音・宮崎則男・岩島義男・岩島せつ子
小松攻・小松トヨ子

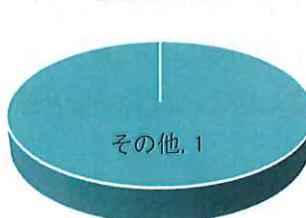
(敬称略 五十音順)

☆ 令和4年度 利用者・保護者からの苦情・要望件数 ☆

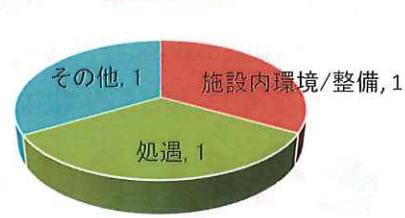
ぎんが工房・きららベーカリー



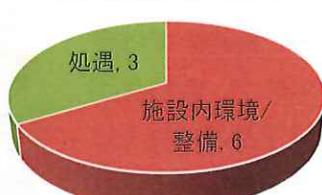
雀のお宿



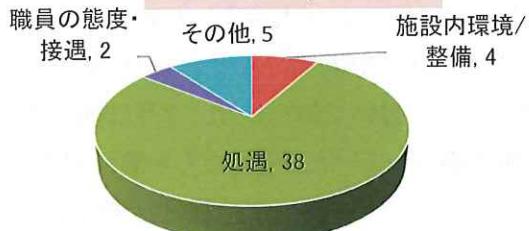
おひさま



らしりば・ミラテラス



コスモス・ピュ一・きらり



一例として	苦情・要望	施設対応・結果
ぎんが工房 きらら ベーカリー	送迎車に乗る際は、同性同士で座れるよう配慮してほしい。	送迎の際は、助手席の使用を含め異性が隣にならないよう座席を固定する事とした。
雀	高齢者ご家族より、下肢筋力の低下が心配なので散歩に連れ出してほしい。	天候や本人の体調をみながら、施設周辺の散歩や施設内の廊下で歩行訓練を実施した。
おひさま	予定の時間に送迎車が来ない。準備もあるので困っている。	交通状況によって予定時間は前後することを改めて説明。しかし、予測できる場合は事前に電話連絡をする旨を伝えた承頂く。
コスモス ピュ一 きらり	帰り送迎時に荷物を受け取れず、事業所携帯に連絡するも翌朝まで連絡が取れなかった。	コロナ対応時の緊急携帯だったため使用しておらず、翌朝荷物に気づき連絡・謝罪した。送迎終了時に車内の点検をしっかりと行うことと、緊急連絡先番号を保護者・職員に周知徹底した。
らしりば ミラテラス	クッキー材料を運ぶ際に、重くて往復が大変。	2段の台車を購入し、一度で材料を運べるようにした。

《編集後記》 年々体力低下を感じている方…気持ちがマイナス傾向だったり運動不足だったりしているんか? 毎日できる簡単なストレッチからでもよいので今日から始めてみましょう。身体のどこかに痛みが出てからではなく『今』が大切!! 運動は気持ちも前向きにさせてくれます。新年度に向けて、体力・気力をUPし皆で頑張って行きましょう。通信作成にあたり大勢の皆様にご協力頂き、ありがとうございました。《広報委員一同》